

政策	安全で快適な都市生活の充実	施策	安全な暮らしの確保	基本事業	防犯活動の推進		
部名	生活環境部	事業開始年度	昭和41年度	区分1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	市民生活課	事業終了年度	-年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	自治会・商店街・工業団地
手段	自治会・商店街・工業団地がそれぞれ設置する街路灯の新設及び更新に要する費用の一部(1/2~1/3)を補助する。 【23年度から、LED灯への補助メニューを追加。補助金額(共架式1灯当たり)20w以下1/2又は25,500円、21w超1/2又は30,000円】 【25年度から、LED灯への更新に対する奨励金及びリース方式でのLED灯導入に対する補助金を追加。リース方式についてはモデル地域を選定しての試行。】
意図	自治会・商店街・工業団地が地域に街路灯を設置し、自ら地域環境整備を推進することに対して支援を行うことにより、夜間における犯罪防止と交通安全の確保、商店街の美観維持、工業団地内の保安及び環境整備が図られる。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	22年度実績	23年度実績	24年度予算	25年度予算	目標
対象指標1	自治会数	自治会	162	162	162	162	
対象指標2	商店街・工業団地数	団体	11	11	11	11	
活動指標1	補助金額	千円	5,067	9,797	9,792	15,432	
活動指標2							
成果指標1	設置費を補助する街路灯数	基	294	524	384	474	
成果指標2	自治会等が管理する街路灯数	基	8,457	8,536	8,585	8,624	
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	5,067	9,797	9,792	15,432	0
正職員人件費(B)		千円	806	1,605	1,619	1,611	0
総事業費(A)+ (B)		千円	5,873	11,402	11,411	17,043	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

25年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ25年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 23年度もしくは24年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 25年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低下			